

平成31年度 三和地域協議会事業計画

1, はじめに

三和地域では小中一貫教育校「三和学園」が4月にスタートし、7月には新たにスーパーマーケットが開業する予定です。懸案であった工業団地にも、続々と工場の立地が発表され、引き続き人口減少に歯止めはかかっていないものの、明るい光も少し見えてきている状況といえるでしょう。

世帯減や空き家の増加による自治力の低下など、地域コミュニティの維持存続という課題が引き続き重要であるなかで、今こそ地域の知恵と力を結集し、三和地域の未来を切り開いていくことが求められています。

このようななかで5年目を迎える三和地域協議会は、この間生活交通や買い物環境の確保、子育て支援、定住促進などを中心として、住民の生活を守る活動に取り組んで来ました。本年度からは3つの常設部会を一部再編成し、新たなテーマにも取り組んでいきたいと考えます。

新スーパーの立地で生活に必要な機能が充実してきた状況のなか、「みわひまわりライド」の機能を有効に活用し、引き続き「暮らしやすい三和地域」「子育て支援が充実した三和地域」「新たな活力が生まれる三和地域」などをめざして、各部会を中心に活動を進めていきます。

また、三和学園開園後の跡地活用などの課題、また世代を超えた交流ネットワークの形成など、大学や行政、住民と協働して様々な活動を進めていきたいと考えています。

2, 全体事業

昨年から本格的に取り組んだ福知山公立大学との連携をどう生かすのか、地域福祉政策にどう関わっていくのか、工場立地やスーパー立地などを地域振興にどう結びつけていくのかなどの課題に、様々な団体等と共同することも含め取り組みます。

また、福知山市からは三和の交流拠点施設である三和荘の民営化等についての方向性が示されています。三和荘は単なるスポーツ・宿泊のための施設でなく、地域全体の活性化や交流の拠点施設であり、その公共的な役割を含めて持続的な運営が成り立つよう、地域の思いを結集していかなければならないと考えています。

さらに、定着した行事となりつつある「みわこどもまつり」のほか、地域全体で取り組む「三和ふれあいフェスティバル」「みわ夏まつり」等の地域振興イベントについては、市の補助交付金がカットされてきています。住民活動のよりどころとなる行事のこれからのあり方を考えながら、新たに地域住民の知恵や元気を引き出せるような取り組みを、実施していきたいと思えます。

部会活動としては前年度で終止符を打ちましたが、引き続き大きな課題である定住促進の事業については、常任委員会・事務局を中心に各自治会や住民の皆さんと協力し、市と連携して進めます。

3, 三和地域公共交通空白地有償運送事業（みわ ひまわり ライド）

運行3年目を迎える「みわ ひまわり ライド」は、三和地域住民の生活基盤を支える移動交通手段として重要な役割を担うものであり、事務所機能の維持・地域住民の理解と協力・行政の支援のもとに安全で便利な旅客運送を目指します。

今後の利用拡大と安定した運行には、特に高齢者に対するきめ細かで丁寧な周知活動が必要であると考えており、効果的なPRとともに利用しやすい環境整備の実現に向けて市への要望を継続していきます。

また、今夏の食品スーパーの開業を契機に「相乗り」時の利用料割引を適用できるよう、市との協議を経て国への登録変更手続きを進めていきます。

4、常任委員会

◎ 常任委員会

三和地域協議会の活動全体を考え執行していく機関として定期的を開催し、地域の求める課題に敏速かつ的確に対応できるよう努めます。また、行政機関や公立大学、各種団体との連携を密にし、効果的で効率的な事業運営をめざします。

5、部会活動

◎ 平成31年度設置常設部会

協議会発足以来、活動の基本として運営してきた常設部会のうち、定住促進・情報発信部会については事業の進め方を検討する部会としての役割を終えたものとして、今後は定住促進、情報発信ともに事務局を中心に諸団体、住民の皆さんとの協力の下で進めることとし、新たに「交流・連携部会」を設置します。

- ① 地域活力部会
- ② 生活基盤部会
- ③ 交流・連携部会

◎ 地域活力部会

「みわこどもまつり」は今年度も継続して開催します。地域交流カフェ「みわふれあいカフェ」は引き続き毎週金曜日に開催し、出張カフェも行う予定です。また、三和音頭については、イベントへの出演を継続したり、子どもたちに引き続き教えたりすることで、地域への浸透を図ります。さらに、子育て講演会も開催する予定です。

○みわこどもまつり

今年も6月に開催します。会場規模は変わりませんが、新たな体験ブースを増やすなどし、子どもたちにとって、有意義で記憶に残るようなこどもまつりを作ります。

○みわふれあいカフェ

冬季休業を終え、平成31年4月から再開しています。今年度も月1回はコーヒー屋さんのオリジナルコーヒーを出すほか、地域への出張カフェを行うべく場所を検討中です。

○三和音頭の普及

今年度も町内イベントに参加し、依頼をいただければ踊りを教えに行くなど、三和音頭の普及に努めます。

○講演会等の開催

冬期に、子育てについての講演会を開催する予定です。

○ラジオ番組での広報活動

今年度も継続して、4月の放送からラジオ番組で三和地域のアピール活動を行っていく予定です。

◎ 生活基盤部会

2年間にわたり取り組んできた地域自治の維持・存続についてのテーマはこの部会の基本的な課題として維持しながら、新年度はより具体的に地域福祉の課題に取り組むこととしました。

地域の各団体やグループ、個人に呼びかけ、当面は国が進める「地域包括ケアシステム」についての理解を深め、その内容や課題、住民の関わり方について学習と研究を進めるため、部会員を募っていくこととします。

◎ 交流・連携部会

人口減少と少子高齢化に歯止めをかけることは困難な課題ですが、三和地域では工業団地の立地が進み、新たなスーパーが進出するなど、地域のポテンシャルを上げる要素が増えています。この間の取り組みの成果として移住者も他地域よりは多くなってきました。福知山公立大学との連携では、地域住民や中学生との交流も深まり地域に元気を生み出しています。

そこで、地域協議会を拠点としてこれらの要素をさらに生かしてつないでいく取り組みが必要であると考え、本年度から「交流・連携部会」を立ち上げることにしました。部会活動、研究の内容については部会の中で協議して決定していきたいと思っておりますので、多くの皆さんの参加をお願いします。

6、地域住民活動支援事業

さまざまな地域振興事業や、三和地域の維持存続を図り暮らす人が元気で過ごせるための活動をする団体や地域を支援します。また、地域活動を始めたいという人の相談をうけたり、各種の支援制度などについてアドバイスし、住民活動の活発化を図ります。

7、市役所三和支所委任事業について

(1) 三和ふれあいフェスティバルの開催

三和地域で開催される最大の地域交流イベントである「三和ふれあいフェスティバル」の事務局を引き続き担います。

(2) 一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社福知山地域本部三和支部事務局 (福知山観光協会 三和支部事務局)

春・秋のハイキングや総会、理事会の開催、三和ぐるっとマップの普及活動等、引き続き行事と組織運営の責任を担います。

(3) 三和町自治会長会事務局

三和地域の自治会長の連合組織である三和町自治会長会の事務局として、連絡調整等の事務を実施するとともに、自治会長に対する月2回の刊行物等の配布や、各自治会独自の文書作成の支援等を引き続き実施します。

(4) 無線放送録音受任

三和地域全域をカバーする重要な情報伝達手段である「無線放送」について、そのアナウンス録音を担当し、年間を通して各家庭に情報を届けます。

8, 広報紙「みわを元気に」発行、その他の情報発信

定期的に広報紙を発行し、地域における住民活動情報の発信と協議会活動の理解促進に努めます。

また、フェイスブックやホームページを活用し、地域協議会の活動がより「見える」ものになるよう、発信していきたいと思えます。

9, その他の事業

その他、三和地域の存続発展と、地域住民の生活改善、福祉向上につながる事業に取り組みます。